実習船の新たな活用

小学校、中学校、地域と連携した 実習船による非常時対応訓練を実施して ~郷土を愛し、復興・発展を支える人づくり~

> 岩手県立宮古水産高等学校 実習船運航部 指導教諭 山本敬久

はじめに

東日本大震災から5年目の昨年度より実施 (平成28年度に1回目の実施)

実習船での非常時対応訓練の必要性 支援者としての訓練

実習船の特長を生かす

目的

災害発生時実習船に何ができるかを 具体化するため訓練を行う

地域とどのように連携でき、防災意 識を高めていけるか

岩手県共同実習船「りあす丸」について

総トン数 499トン 乗組員 22名 実習生 40名 実習項目 遠洋マグロ漁業 沿岸航海 体験航海 小笠原ダイビング実習



岩手県共同実習船

「海翔」について



実習船を使った取り組み

- 1 「実習船非常時対応訓練」炊き出し実習 (宮古市民、小中学生、高校生)
- 2 「船と防災」に関する出前授業(中学生)
- 3 「体験乗船」(支援学校中学部)
- 4 「防災を考える航海」(中学生)
- 5 「船ってすごいんだ」出前授業(小学生)

1 実習船非常時対応訓練」

実習船による炊きだし訓練

実施日: 5月29日(月)

場 所: 宮古市藤原埠頭

内 容: 実習船の厨房で食事を作り

→ 提供する

訓練の想定と目的

想定

地震による津波が発生し、ライフラインが断たれ た

目的

被災地での食事提供

食事数の上限と準備提供時間の把握

問題点を明らかにする

生徒の役割

食事提供の手伝い

順路と誘導

見学者への対応

準備、片付け

※ 実際の場合は現地ボランティアに依頼







訓練の様子 (配膳)





船内見学者の誘導

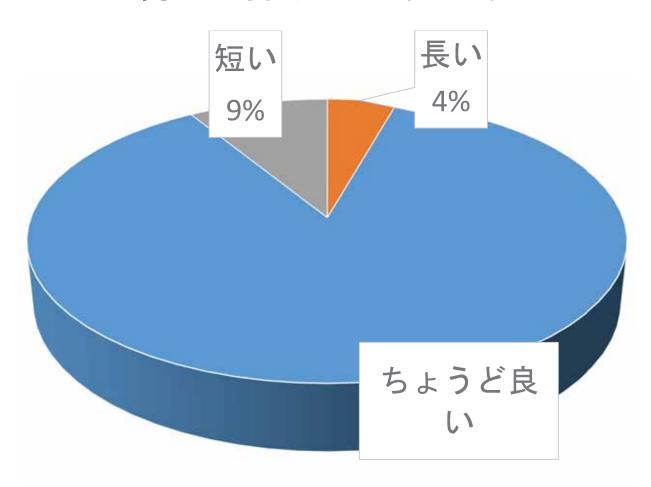




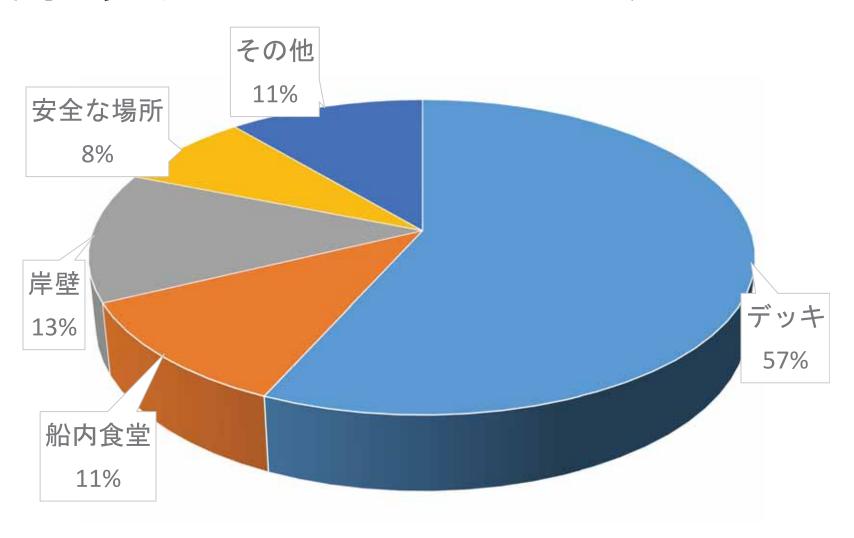


実施結果 (アンケート結果から)

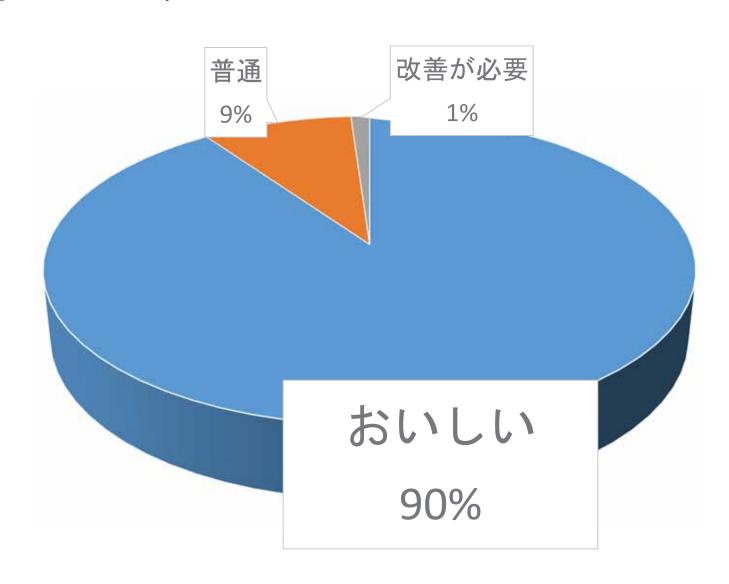
食事までの待ち時間はどうですか?



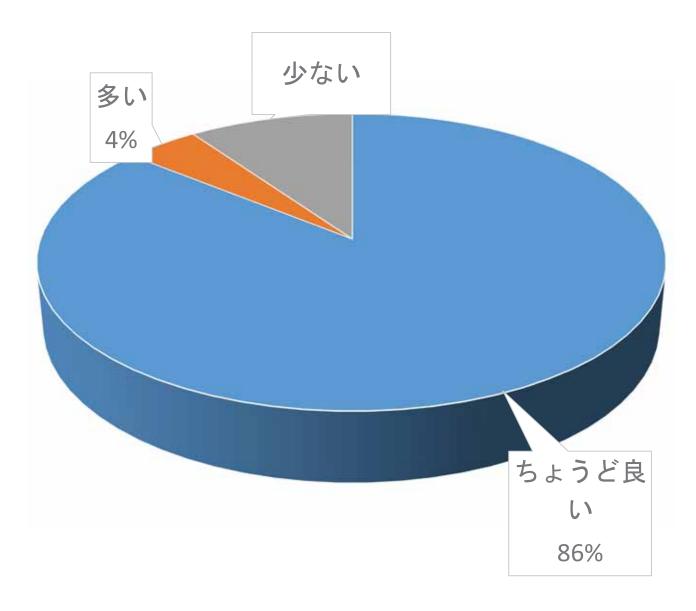
食事場所はどこがいいですか?



味はどうでしたか?



食事の量はどうでしたか?



結果

りあす丸、海翔合わせて350食以上 9時~12時の3時間で調理 12時から1時間半で提供 喫食者を混乱なく、スムーズに誘導できた 食事の待ち時間はほとんどなかった

参加者 約350名 食材費 約15万円 食材以外(容器、マスク等) 約2万円 バス代 約8万

反省点と改善点

反省点・改善点食事場所について今回は天気も良く、風もない状況大候が悪い状況でのシミュレーションや準備が必要

2 「船と防災」出前授業

中学校での出前授業(高校生が行う)

実施日: 5月29日(月)

場 所: 宮古市立河南中学校

内 容: 防災訓練(炊き出し実習)の実施意義

を考えてもらう

船の特長と非常時対応について学んで

もらう

出前授業の目的

船の特徴を生かした支援活動

↓
訓練の意義

防災について考えるきっかけ

出前授業の内容

船の知識 船の種類 船の特長

炊き出し訓練の意義

船長になるための勉強

「船と防災」出前授業の様子



「船と防災」出前授業の様子





3 「体験乗船」 恵風支援学校中学部

体験乗船での支援活動

実施日: 6月27日(火)

場 所: 岩手県共同実習船「海翔」

内容: 体験乗船する支援学校の生徒に対し

安全に、楽しく乗船してもらうため

船の紹介、乗船注意、乗船中の安全確保を

おこなう

体験乗船の様子 (乗船時)



体験乗船の様子 (乗船注意)



体験乗船の様子 (安全確保)



反省点と改善点

反省点•改善点

乗船時注意が早口→ゆっくり丁寧に

安全は確保できた

船酔いした生徒への対応→想定しておく

※どんな人でも船に乗せられるように

4 「防災を考える航海」

河南中学校

体験乗船での支援活動

実施日: 7月3日(月)、4日(火)

場 所: 岩手県共同実習船「海翔」

内容: 2日間4班に分かれて実施した

体験乗船する中学生に対し安全に、楽し

く乗船してもらうため船の紹介、乗船注

意、乗船中の安全確保をおこなう。

震災の跡が残っているところを写真など

を使い紹介する。

体験乗船の様子 (安全確保)



「防災を考える航海」の内容

船から見える宮古湾の様子 震災直後の写真と現在の比較

 \downarrow

津波の巨大さを実感してもらう

震災時の様子



震災時の様子



震災跡の観察



反省点と改善点(生徒目線)

乗船時注意が慣れてきた

目を見て話せるようになった

2日とも雨が降っていて、状況が悪かった ↓ 中学生の反応が良かった

5 「船ってすごいんだ」 出前授業

小学校での出前授業(高校生による)

実施日: 7月13日(木)

場 所: 宮古市立藤原小学校

内容: 炊きだし訓練に参加した小学生に対し

炊きだし訓練をした理由

船の特長を手作りした紙芝居を使い

ながらわかりやすく説明した

出前授業の様子(紙芝居)



反省点と改善点(生徒目線)

反省点

小学生でも緊張した

 \downarrow

質問への返答が難しい

相手の顔を見て説明することができなかった

改善点

相手の目を見て話す

もう少しわかりやすく説明

